

大安協発 第 6-12 号  
令和 6 年 4 月 10 日

## 《事故情報》

### 汚水処理船内タンクでの死亡事故

(一社) 大阪府高圧ガス安全協会  
事務局

令和 6 年 4 月 9 日 (火) 正午頃、長崎県佐世保市で消防に通報があり、確認したところ、汚水処理船内タンクで作業員 2 人が死亡した事故が発生しました。

事故原因の詳細は不明ですが、本事故の状況から学べる教訓を職場で考えていただき、自主保安力の強化に役立てていただきたいと、情報を配信させていただきます。

#### 1. 事故概要

- (1) 発生日時：令和 6 年 4 月 9 日 (火) 午前 11 時半頃
- (2) 発生場所：長崎県佐世保市の米海軍佐世保基地に接岸していた汚水処理船
- (3) 物的被害 不明
- (4) 人的被害 男性 2 名 (50 代と 30 代) が死亡
- (5) 事故原因 報道では以下の通り。
  - ・高さ 5m 位のタンクに男性 2 名が落下、浮いていた。
  - ・呼びかけに応じなく、救出し病院に搬送したが死亡が確認された。
  - ・タンク内には汚水が入っており、硫化水素が検出されたとの情報あり。

⇒酸素欠乏・硫化水素中毒による死亡事故と考えられます。

  - ・タンクのような閉鎖空間になりそうな場所での作業は酸素欠乏・硫化水素中毒を想定し、酸素欠乏危険作業主任者（技能講習修了者）により酸素欠乏症等防止規則に則った作業手順・酸素濃度測定などを実施する必要があります。

#### 2. 報道記事（添付します）

- (1) インターネット情報  
「長崎県 汚水処理船 事故」で検索すると出てきます。

以 上

# 米海軍佐世保基地 汚水処理船タンク内で作業員の日本人2人死亡

毎日新聞によるストーリー・18時間



9日午後0時10分ごろ、長崎県佐世保市平瀬町の米海軍佐世保基地から「作業員2人が約5メートルの高さがあるタンク内に落下している」と119番があった。県警佐世保署によると、基地の岸壁に接岸中の汚水処理船で作業していた会社員、佐々原隆博さん（54）とアルバイト、浜田聖太郎さん（33）=いずれも同市=が船のタンク内で見つかった。いずれも心肺停止状態で救急搬送されたが、その後死亡が確認された。

同署によると、2人は艦船の生活排水を回収する作業に当たっていた。同日午前11時半ごろ、排水をためていたタンク内に2人が浮いているのを、別の作業員が見つけたという。

市消防局によると、現場ではガス臭がし、米軍消防がタンク内から硫化水素を検出した。同署が2人の死因や事故の詳しい原因を調べている。【川島一起】

# 汚水処理船タンク内で男性作業員2人が倒れ死亡 アメリカ海軍基地内の岸壁 長崎県佐世保市

4/9(火) 19:34 配信 口117



NBC 長崎放送



長崎放送

9日午後、アメリカ海軍佐世保基地内の岸壁に停まっていた汚水処理船のタンク内で日本人作業員2人が倒れているのが見つかり、その後、死亡が確認されました。

[【写真を見る】汚水処理船タンク内で男性作業員2人が倒れ死亡 アメリカ海軍基地内の岸壁 長崎県佐世保市](#)

警察と消防によりますと、9日正午すぎ「高さ5メートルくらいのタンクに日本人男性2人が落下している。呼びかけに応じない。ガスのにおいがする」とアメリカ海軍の専用回線から消防に通報がありました。

2人が倒れていたのは佐世保市平瀬町にあるアメリカ海軍佐世保基地内の岸壁に停まつた汚水処理船のタンクの中で、アメリカ軍の消防隊によって2人とも救助され、佐世保市内の病院に搬送されましたがその後、死亡が確認されました。

警察によりますと、死亡したのはいずれも日本人で、54歳の男性会社員と33歳の船上作業アルバイトの男性だということです。

警察が当時の状況や2人が倒れた原因などを調べています。